JISA ビジネス委員会企画

第 3 回経営力醸成プログラム（山梨）開催

令和 7 年 3 月 18 日から 19 日にかけて、シャトレーゼホテルにらさきの森（山梨県韮崎市）において第 3 回経営力醸成プログラムが開催された。本プログラムは業界の未来の担い手として、人間関係のネットワークをつくるとともに、「講演」「ディスカッション」「ワークショップ」「視察」を通じて、見識を深めることを目的に JISA ビジネス委員会が企画したものである。参加者は 23 名であった。

JISA
長坂正彦 副会長

第 1 部「地域戦略セッション」では、JISA 副会長・ビジネス委員会委員長であり、(一社)山梨県情報通信業協会　会長の長坂正彦氏（(株)ワイ・シー・シー 代表取締役社長）が「2030 年を見据えたリニア新時代の魅力」をテーマに講演を行った。続いて、YCC グループ ウェルフェア(株)　代表取締役の柳本裕氏が「自律分散型デジタルタウンへのトライアル」をテーマに取組事例等を紹介した。

YCC グループ
ウェルフェア(株)
柳本裕氏

(株)NTT データ経営研究所
三谷慶一郎氏

第 2 部「有識者セッション」では、(株)NTT データ経営研究所　主席研究員　エグゼクティブコンサルタント　三谷慶一郎氏が「情報サービス産業における『両利きの経営』の方向性」をテーマに講演を行った。日本でデジタル投資が進んでいない現状を「既存ビジネス深化」「新規ビジネス探索」の二方向で分析し、人材育成／確保の課題を指摘。その後「デジタル技術活用と投資拡大のために情報サービス産業が行うべきことは何か」をテーマにグループディスカッションと結果発表を行った。

ディスカッションの様子

新田商店　新田正明氏

夕食会では、勝沼ワイナリーマーケット／新田商店 十八代　新田正明氏が「山梨ワインの魅力」をテーマに講演した。

「きらっと」視察の様子

翌日、米倉山次世代エネルギーPR 施設『きらっと』（山梨県甲府市）を訪問し、PR 施設のほか太陽光発電で得た電力で水を電気分解しグリーン水素をつくる『やまなしモデル P2G システム』を視察した。

（JISA 事務局）